

(人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 医療観察法入院医療の長期化をもたらす要因に関するコホート研究

【研究責任者】 精神保健研究所 公共精神健康医療研究部 研究員 臼田謙太郎

【本研究の目的及び意義】

本研究は、医療観察法入院が長期化する要因について検討することを目的として行われます。本研究の研究成果によって、今後の入院医療における、さらなる適切な医療の提供につながる可能性があります。

本研究は、国立精神・神経医療研究センターが別の研究で全国の医療観察法指定入院医療機関から提供を受けた、医療観察法入院処遇対象者の診療情報を利用します。情報は、同センターにある電子錠式の資料室で厳重に保管しており、利用する際も外部に持ち出すことはありません。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

2005年7月15日より2014年7月14日までの間に、全国の医療観察法指定入院医療機関で入院処遇を受けた方

利用する試料・情報等

対象者の基本情報(生年、性別、診断名、対象行為、入退院年月日、退院先など)、および現病歴や入院治療の経過等の記録 ※氏名や電話番号は含まれません。

研究期間

倫理委員会承認後から2023年3月31日まで

2020年9月

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所

所属 公共精神健康医療研究部 氏名 臼田 謙太郎

電話番号

e-mail:usudak※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail:ml_rinrijimu※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)